記 者 発 表 資 料

がんばろう!東北

平成２５年　５月１６日
国　土　交　通　省
仙台河川国道事務所

平成２５年度　仙台河川国道事務所の事業概要について

東日本大震災からの復興加速を中心とした「復興・防災対策」を推進・支援するとともに、「成長による富の創出」及び「暮らしの安心・地域活性化」に重点的に取り組みます。

【平成２５年度予算】

平成２５年度　仙台河川国道事務所の予算配分額は

河川関係	国交省分：	３３億円
海岸関係	国交省分：	４６億円
道路関係	国交省分：	６９億円、（参考）復興庁分：４４２億円
計	国交省分：	１４８億円、（参考）復興庁分：４４２億円

※　業務取り扱い費を除く金額（工事費関係）で記載。
※　予算額は、本省記者発表の箇所表に記載している事業等の合計額を記載。

詳しい情報は、次のＵＲＬからご覧ください。
○仙台河川国道事務所webサイト　http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、大崎記者クラブ
石巻記者クラブ、白石記者クラブ、気仙沼記者クラブ、河北新報社迫支局

国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所
TEL　０２２－２４８－４１３１（代）

副所長（海　　岸）	菊地（きくち）　裕光（ゆうこう）	内線２０３
副所長（河　　川）	大場（おおば）　將（まさる）	内線２０４
副所長（道路改築）	大場（おおば）　義行（よしゆき）	内線２０５
副所長（道路管理）	三ケ田（みかた）　章（あきら）	内線２０６

平成２５年度

仙台河川国道事務所事業概要

平成２５年５月１６日

国　土　交　通　省
東 北 地 方 整 備 局
仙台河川国道事務所

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、大崎記者クラブ
石巻記者クラブ、白石記者クラブ、気仙沼記者クラブ、河北新報社迫支局

国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所
TEL　０２２－２４８－４１３１（代）
URL　http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/

副所長（海　　岸）	菊地（きくち）　裕光（ゆうこう）	内線２０３
副所長（河　　川）	大場（おおば）　將（まさる）	内線２０４
副所長（道路改築）	大場（おおば）　義行（よしゆき）	内線２０５
副所長（道路管理）	三ケ田（みかた）　章（あきら）	内線２０６

《概　要　版》

平成２５年　５月１６日
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

平成25年度 仙台河川国道事務所事業概要

東日本大震災からの復興加速を中心とした「復興・防災対策」を推進・支援するとともに、「成長による富の創出」及び「暮らしの安心・地域活性化」に重点的に取り組みます。

◆平成２５年度　予算総括表（工事関係費）　（単位：百万円）

区　分	予算区分	平成２４年度 当初予算	平成２５年度 当初予算	事業箇所等
河川事業	国土交通省計上分	7,821	3,315	阿武隈川、名取川の改修及び復旧・復興
	(参考)復興庁計上分	2,176	0	
海岸事業	国土交通省計上分	24,756	4,630	仙台湾南部海岸の復旧・復興、 砂浜の維持・再生等
道路事業	国土交通省計上分	8,868	6,909	国道4号、6号、45号、47号、48号、108号、 三陸沿岸道の整備と復旧・復興
	(参考)復興庁計上分	36,265	44,237	
合　計	国土交通省計上分	41,445	14,854	
	(参考)復興庁計上分	38,441	44,237	

※河川・道路関係予算額は、本省記者発表の箇所表に記載している事業等の合計額を示す。
注）百万円未満は四捨五入による。

◆　主な事業　◆

【河川関係】
- ・阿武隈川　阿武隈川下流の堤防強化・整備を推進します。
- ・名取川･阿武隈川　河川堤防、河川管理施設等の復旧を推進します。

【海岸関係】
- ・仙台湾南部海岸　仙台湾南部海岸の海岸保全施設の災害復旧、侵食・浸水被害防止や砂浜の維持・再生等を進めていきます。

【道路関係】
- ・三陸沿岸道路　仙台市～気仙沼市唐桑町までの事業を推進します。
- ・仙台北部道路　富谷JCT～国道４号間の暫定２車線供用を目指します。
- ・一般国道６号　山元町の八手庭交差点改良に着手します。
- ・一般国道４５号　松島海岸の歩道整備に着手します。
  塩釜市尾島地区の電線共同溝の整備に着手します。
- ・一般国道４８号　仙台市の愛子地区交差点改良に着手します。

名取川の堤防復旧状況
（閖上地区）



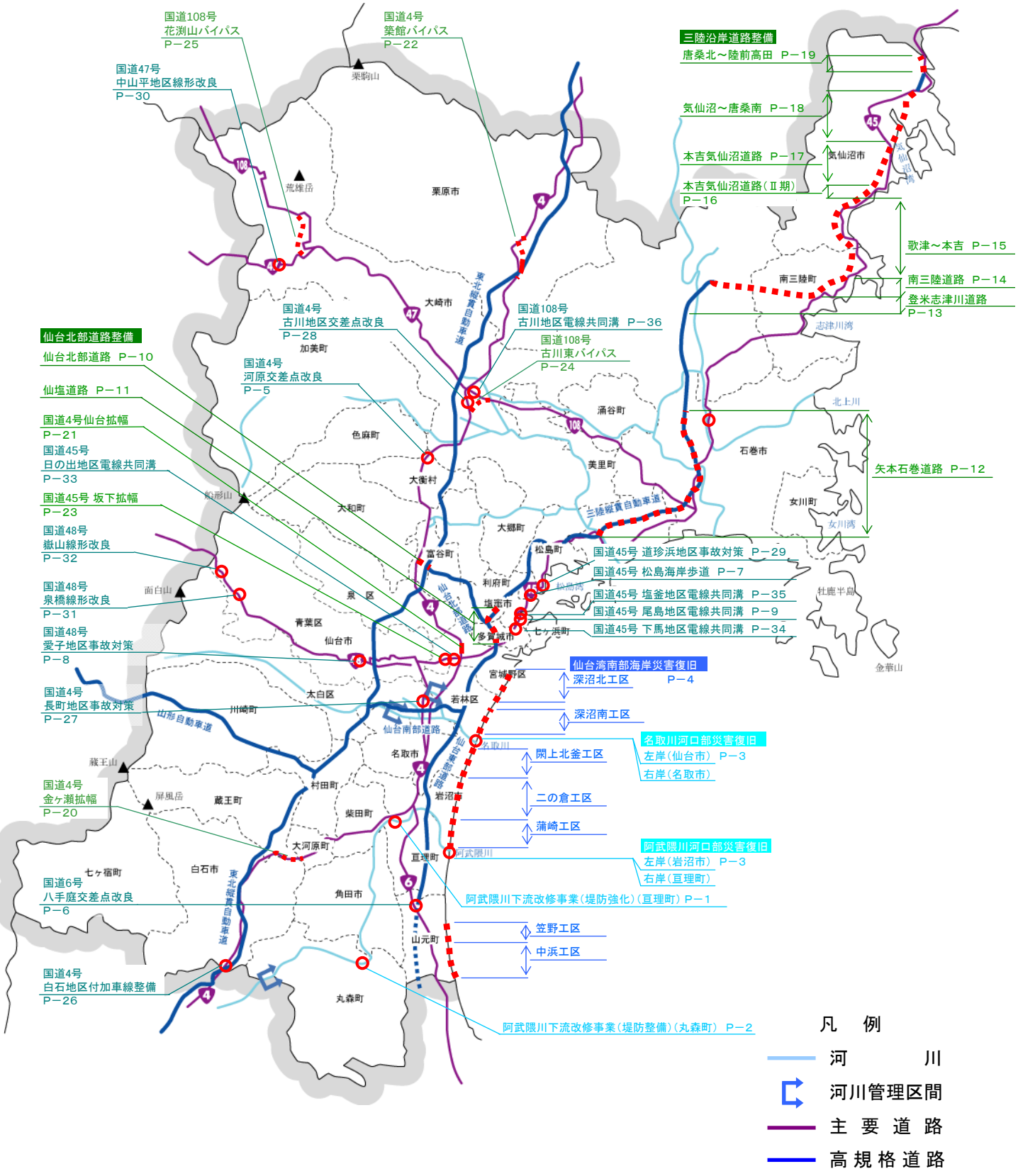
仙台湾南部海岸の堤防復旧状況
（閖上北釜工区）



三陸沿岸道路
仙塩道路の整備状況



平成25年度　仙台河川国道事務所 主な事業箇所図



目　次

【河川事業】

阿武隈川下流河川改修事業（堤防強化）（亘理町） H25完成 ---------- 1
阿武隈川下流河川改修事業（堤防整備）（丸森町） ---------- 2
阿武隈川下流・名取川直轄河川災害復旧事業(仙台・名取・岩沼市、亘理町) ---------- 3

【海岸事業】

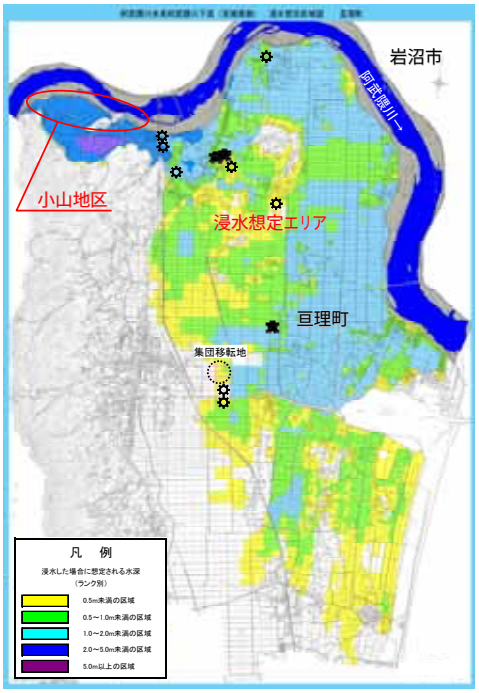
仙台湾南部海岸災害復旧〔直轄・特定災害復旧事業〕(仙台市～亘理郡山元町) ---------- 4

【道路事業】

国道4号　宮城4号交差点改良等（河原交差点改良）（大衡村） H25新規事業化 ---------- 5
国道6号　宮城6号交差点改良等（八手庭交差点改良）（山元町） H25新規事業化 ---------- 6
国道45号　宮城45号交差点改良等（松島海岸歩道整備）（松島町） H25新規事業化 -------- 7
国道48号　宮城48号交差点改良等（愛子地区事故対策）（仙台市） H25新規事業化 -------- 8
国道45号　尾島地区電線共同溝（塩釜市） H25新規事業化 ---------- 9
国道47号　仙台北部道路（利府町～富谷町） H25完成 ---------- 10
国道45号　仙塩道路（仙台市～利府町） ---------- 11
国道45号　矢本石巻道路（東松島市～石巻市） ---------- 12
国道45号　登米志津川道路（登米市～南三陸町） ---------- 13
国道45号　南三陸道路（南三陸町） ---------- 14
国道45号　歌津～本吉（南三陸町～気仙沼市） ---------- 15
国道45号　本吉気仙沼道路（Ⅱ期）（気仙沼市） ---------- 16
国道45号　本吉気仙沼道路（気仙沼市） ---------- 17
国道45号　気仙沼～唐桑南（気仙沼市） ---------- 18
国道45号　唐桑北～陸前高田（気仙沼市～陸前高田市(岩手県)） ---------- 19
国道4号　金ヶ瀬拡幅（蔵王町～大河原町） ---------- 20
国道4号　仙台拡幅（仙台市） ---------- 21
国道4号　築館バイパス（栗原市） ---------- 22
国道45号　坂下拡幅（仙台市） ---------- 23
国道108号　古川東バイパス（大崎市） ---------- 24
国道108号　花渕山バイパス（大崎市） ---------- 25
国道4号　宮城4号交差点改良等（白石地区付加車線整備）（白石市） ---------- 26
国道4号　宮城4号交差点改良等（長町地区事故対策）（仙台市） ---------- 27
国道4号　宮城4号交差点改良等（古川地区交差点改良）（大崎市） ---------- 28
国道45号　宮城45号交差点改良等（道珍浜地区事故対策）（松島町） ---------- 29
国道47号　宮城47号交差点改良等（中山平地区線形改良）（大崎市） ---------- 30
国道48号　宮城48号交差点改良等（泉橋線形改良）（仙台市） ---------- 31
国道48号　宮城48号交差点改良等（嶽山線形改良）（仙台市） ---------- 32
国道45号　日の出地区電線共同溝（仙台市） ---------- 33
国道45号　下馬地区電線共同溝（多賀城市） ---------- 34
国道45号　塩釜地区電線共同溝（塩釜市） ---------- 35
国道108号　古川地区電線共同溝（大崎市） ---------- 36

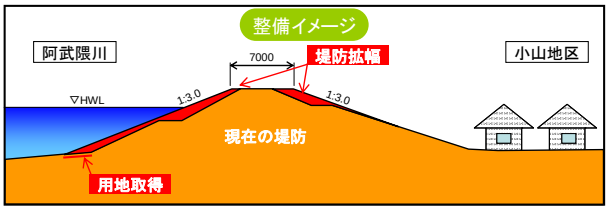
事業名	阿武隈川下流河川改修事業（堤防強化）（亘理町）　H25　完成事業
事業概要	阿武隈川下流部は、過去において流路の変遷が著しく、既往の出水においても漏水等の被害が発生しています。 亘理町小山地区は、阿武隈川下流沿川において人口密集度が高く、学校、工場等の重要施設が存在するなど重要度の高い地区であることから、治水安全度の向上を図る必要があります。 現在の堤防は旧川跡に造られていることから、地盤は透水性の高い細砂・砂礫層で構成されており、堤体は基本的に現地採取土により構成されていることから、基盤および堤体漏水の危険を内包しているとともに堤防の断面が不足しています。 このため、平成２４年度より堤防強化を図るための堤防拡幅工事を推進しています。
進捗状況	小山地区 調査・測量 / 設　計 / 用地 / 工　事 用地調査 / 堤防設計 / 用地買収 / 対策工事 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。
事業効果	○堤防強化（堤防拡幅）を図り、治水安全度を向上させます。





H14.7洪水

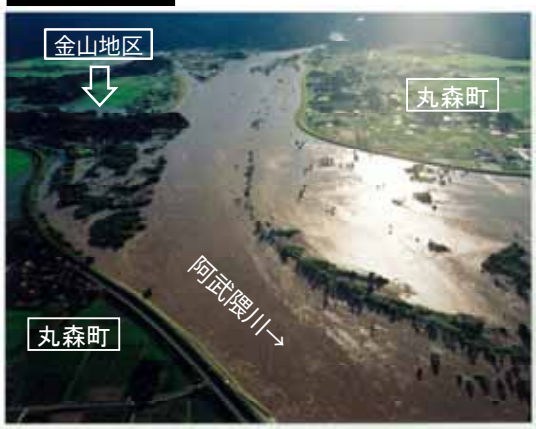


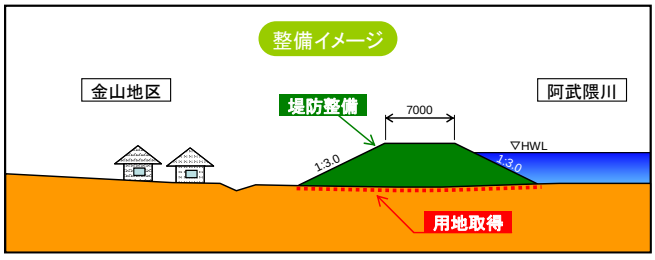


事業名	阿武隈川（あぶくまがわ）下流河川改修事業（堤防整備）（丸森町（まるもり））
事業概要	丸森町金山（かねやま）地区は、阿武隈川下流沿川の中で唯一の堤防未整備区間であり、既往の出水ではたびたび浸水被害が発生していることから、目標流量を安全に流下させるために治水安全度の向上を図る必要があります。 このため、平成２５年度より堤防整備を図るための用地取得を推進します。
進捗状況	かねやま 金山地区 調査・測量 / 設　計 / 用地 / 工　事 用地調査 / 樋門設計 / 用地買収 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。
事業効果	○無堤部の堤防整備を図り、治水安全度を向上させます。



H14.7洪水





事業名	名取川直轄河川災害復旧事業（名取市、仙台市） 阿武隈川下流直轄河川災害復旧事業（亘理町、岩沼市）
事業概要	東日本大震災で被災した河川堤防など、河川管理施設の復旧を進めていきます。地域の復興計画との整合を図りながら、概ね５年間で高さT.P.+7.2m※の河川堤防を両河川併せて約８km整備します。
進捗状況	名取川・阿武隈川 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 用地調査 / 堤防等設計 / 用地取得 / 本復旧工事 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。
事業効果	○名取川並びに阿武隈川の堤防復旧は、沿川４市町における復興の根幹をなすものであり、各市町の復興計画と整合を図りつつ、海岸堤防とも連携し、一日も早い復興と、地域の方々の生活の安全確保を目指します。

○河口部の河川堤防高

	現計画堤防高※	新計画堤防高※	設定根拠	新海岸堤防高
名取川	T.P.+6.0m	T.P.+7.2m	高潮	T.P.+7.2m
阿武隈川	T.P.+6.2m	T.P.+7.2m	高潮	T.P.+7.2m

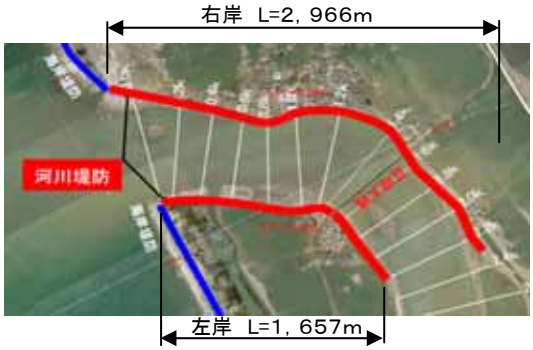
※：計画堤防高が高潮で設定される区間について表記しています。
　下記の事業延長は、震災による地盤沈下復旧分も含んだ延長で記載しています。

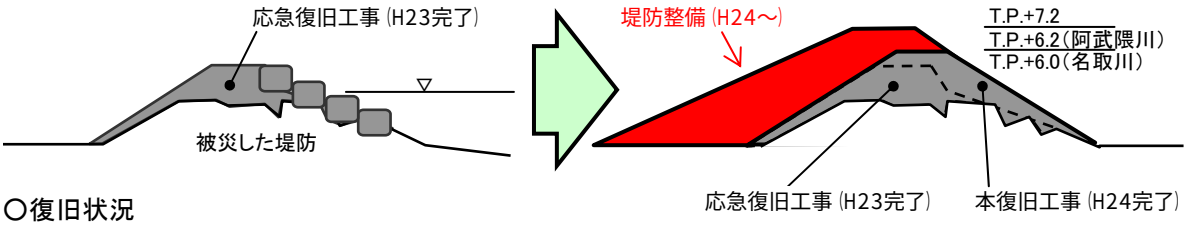
○事業箇所

【名取川河口部】



【阿武隈川河口部】





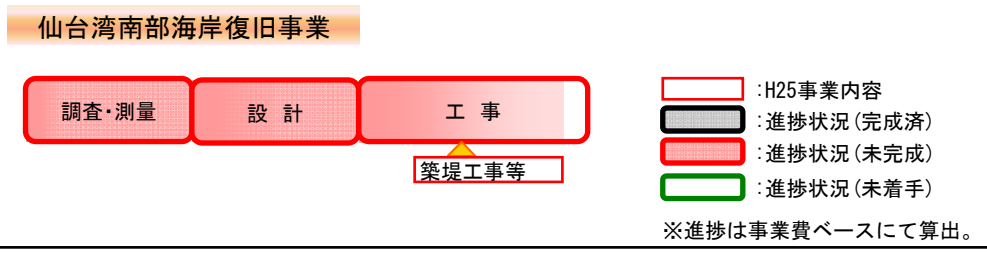
○復旧状況

【名取川河口部（閖上地区）】

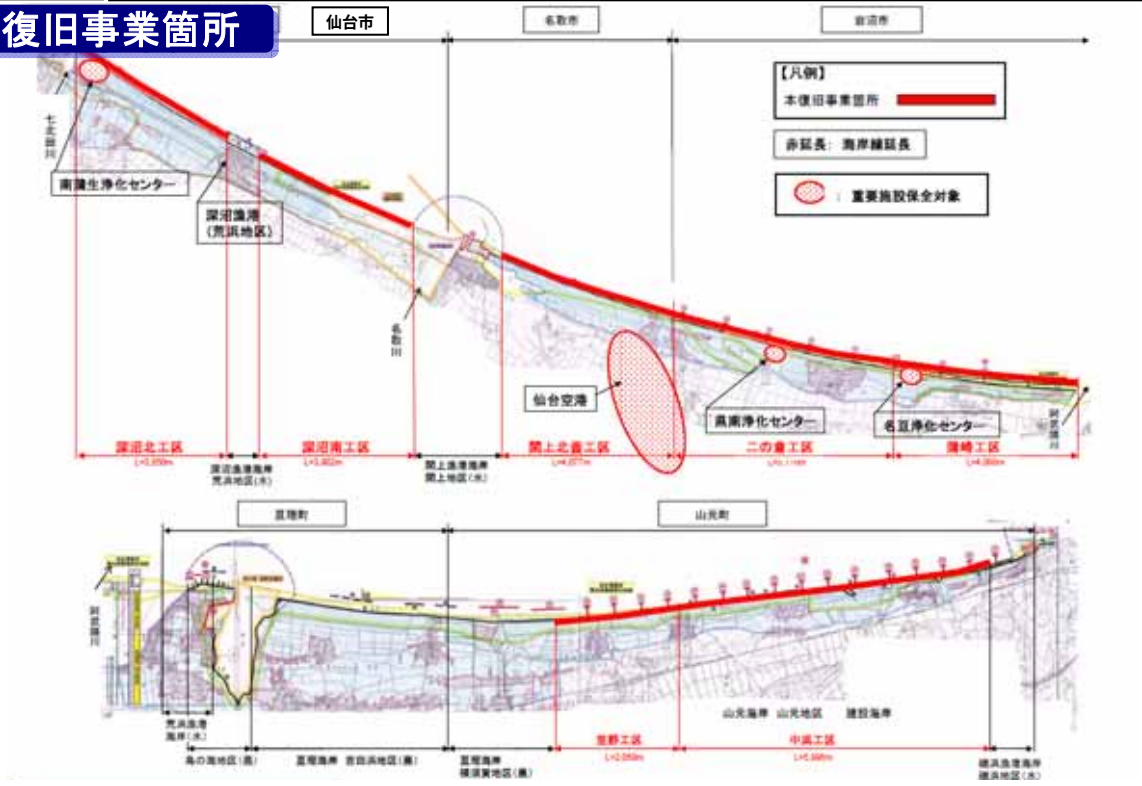


【阿武隈川河口部（寺島地区）】

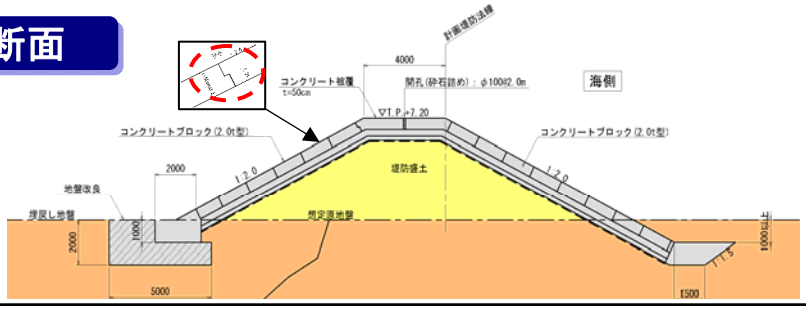


事業名	仙台湾南部海岸災害復旧〔直轄・特定災害復旧事業〕 （宮城県仙台市宮城野区～亘理郡山元町）
事業概要	東日本大震災で被災した海岸堤防など、海岸保全施設の復旧を進めていきます。地域の復興計画等との整合を図りながら、平成２３～２７年度の概ね５年間で高さT.P.+7.2mの海岸堤防等を延長約30km整備します。 なお、平成２５年度は岩沼市の海岸堤防整備や山元町のヘッドランド補修工事等の整備・完了を目指します。
進捗状況	 ※進捗は事業費ベースにて算出。
事業効果	○仙台湾南部海岸災害復旧は、宮城県沿岸5市町における復旧・復興の根幹をなすものであり、復興計画と連携すると共に、仙台空港や下水処理場等のインフラ施設の復旧計画との整合を図りながら、沿岸域の一日も早い復旧・復興と、地域の方々の生活の安全・安心を目指します。

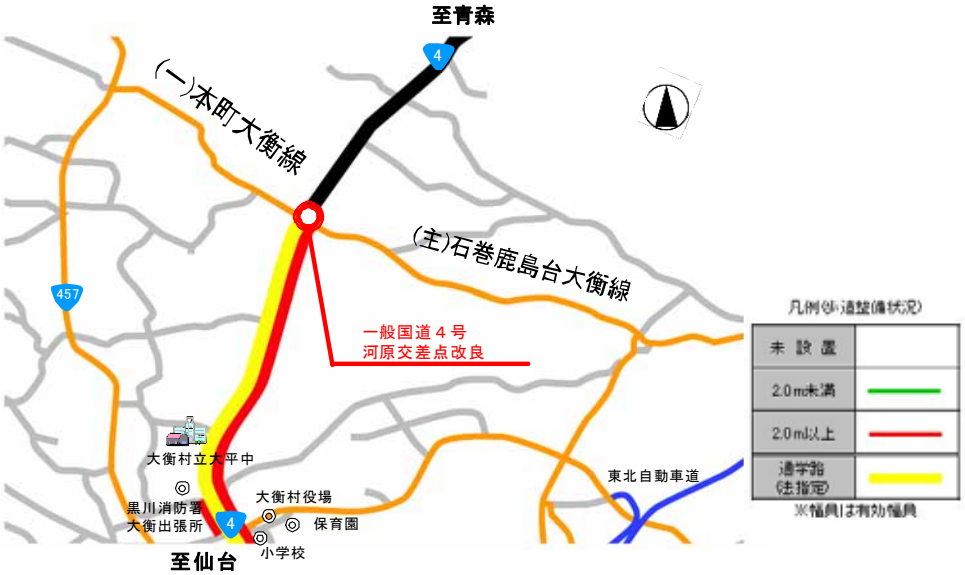
本復旧事業箇所



海岸堤防断面



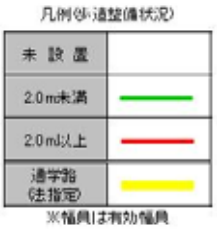
事業名	国道4号　宮城4号交差点改良等（河原交差点改良）（大衡村） H25 新規事業化
事業概要	当該箇所は、国道４号と主要地方道および一般県道が交わる十字交差点ですが、上下線ともに右折レーンが確保されていないため、右折車両により後続車両の通行が阻害され、交差点付近での急停止・急減速等による追突事故が多発しています。そのため、右折レーンの設置を行い、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、調査設計を実施します。
進捗状況	





事業名	国道6号　宮城6号交差点改良等（八手庭交差点改良）（山元町） **H25 新規事業化**
事業概要	当該箇所は、3.11の東日本大震災によりJR常磐線相馬駅～亘理駅間が不通となったことにより、当面の期間ＪＲ代行バスが運行することになった交差点であり、国道6号から町道へ左折する際の隅切り半径がきついため、バスの定時運行に支障をきたす他、後続車への影響も懸念されています。そのため、右折レーンの設置と隅切り半径の拡大により、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、調査設計、用地買収を実施します。
進捗状況	 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





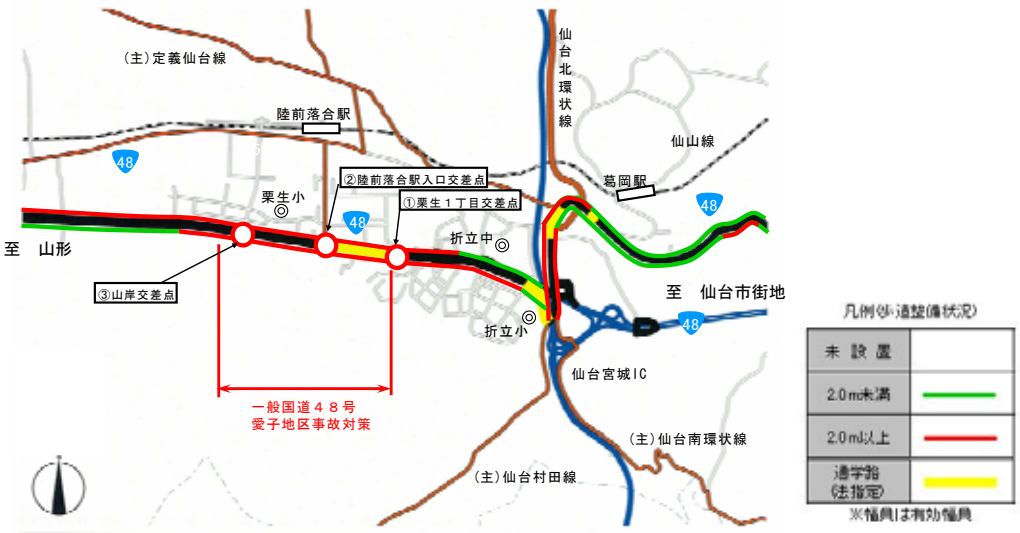


事業名	国道45号　宮城45号交差点改良等（松島海岸（まつしまかいがん）歩道整備） （松島（まつしま）町）　**H25 新規事業化**
事業概要	当該地区は東北地方でも有数の観光入り込み客数を誇る「松島海岸（まつしまかいがん）」の中核地です。休日を中心とした交通集中や歩道利用者が多い地区であり、沿道施設へ出入りする車両と、国道を通行する車両や自転車との出会頭事故も発生していることから、歩道拡幅や減速路面標示により歩行者の安全な通行を確保します。 平成２５年度は、調査設計を実施します。
進捗状況	 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





事業名	国道48号　宮城48号交差点改良等（愛子地区事故対策）（仙台市） H25 新規事業化
事業概要	当該箇所は、国道４８号愛子バイパスの４車線区間と市道栗生東線が取り付くＴ字交差点であり、山岸交差点では右折事故等が多発しています。また、当該交差点から約200m山形側に市道が取り付く中央分離帯開口部（信号機無し）があり、市道から国道への出入りの事故が懸念されているため、山岸交差点に右折レーンを設置し、交差点の機能を集約することにより交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、調査設計、用地買収を実施します。
進捗状況	 ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。

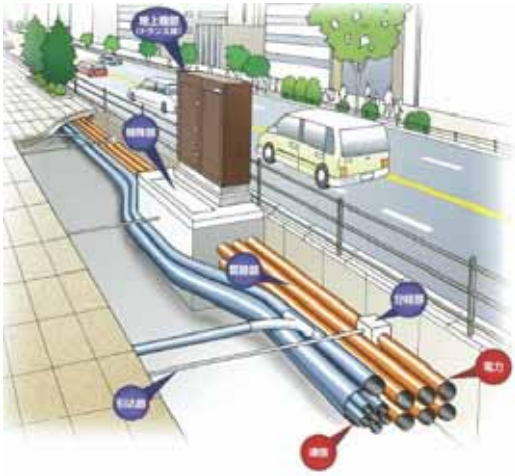






事業名	H25 新規事業化 国道４５号　尾島(おじま)地区電線共同溝（塩釜(しおがま)市）
事業概要	尾島地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。 また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。 平成２５年度は、調査設計及び支障移転補償を推進します。
進捗状況	塩釜地区 調査・測量 ／ 設　計 ／ 用　地 ／ 工　事 調査 ／ 設計 ／ 支障移転補償 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手）





▲電線共同溝イメージ



▲現　況

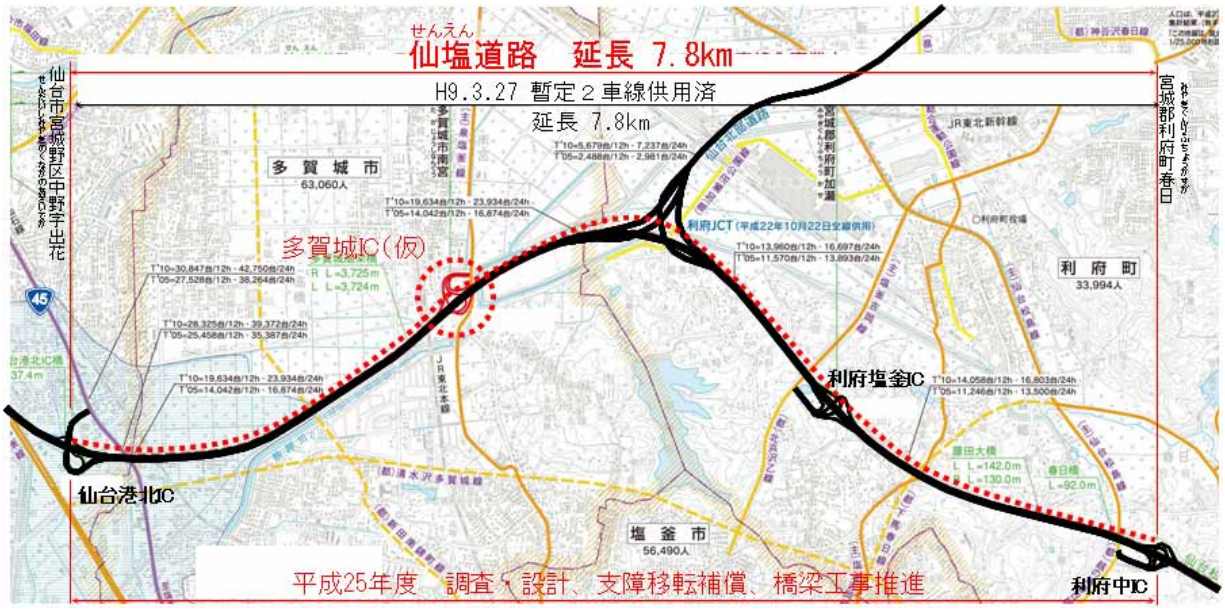
事業名	国道４７号　仙台北部道路（利府町～富谷町）　H25　完成事業
事業概要	仙台北部道路は、宮城県宮城郡利府町から黒川郡富谷町富谷に至る延長13.5kmの自動車専用道路で、平成９年度から工事着手し、平成１４年度に利府JCT～利府しらかし台IC間の延長5.2km、平成２１年度に利府しらかし台IC～富谷JCT間の延長6.6kmを暫定２車線供用、平成２２年度に利府JCTのフル化が完成しました。 平成２５年度は、富谷JCT～国道４号間の道路付属物工事を実施し、暫定２車線供用を目指します。
進捗状況	利府JCT～利府しらかし台IC 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 利府しらかし台IC～富谷JCT 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 富谷JCT～国道4号 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 道路付属物工事 ※JCT＝ジャンクション、IC＝インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





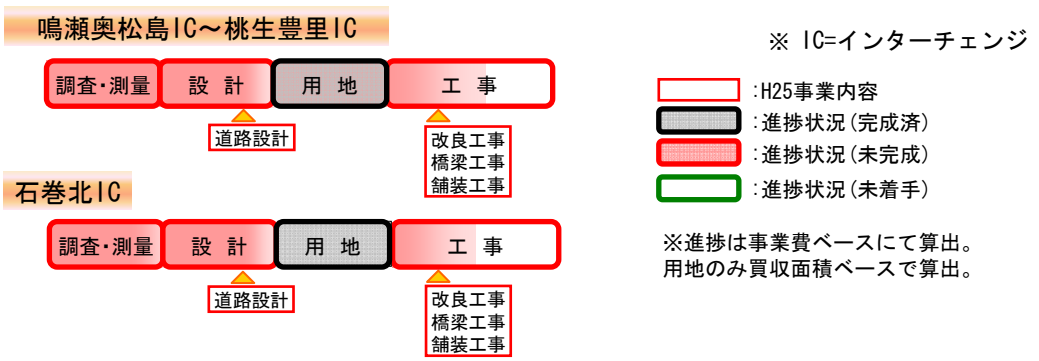
▲富谷JCT～国道4号間の上空写真

事業名	国道４５号　仙塩道路（仙台市～利府町）　**復興庁配分事業**
事業概要	仙塩道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.8kmの自動車専用道路で、平成９年度に全線暫定２車線供用しています。暫定供用以降の交通量増大に伴う交通混雑の解消を目的に平成２３年度より４車線化及び多賀城IC(仮)に着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、支障移転補償、橋梁工事を実施します。
進捗状況	※JCT＝ジャンクション、IC＝インターチェンジ 仙台港北IC～利府中IC：調査・測量／設計／用地／工事（調査／道路設計／橋梁工事） 多賀城IC(仮)：調査・測量／設計／用地／工事（調査／道路設計／橋梁工事） ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。用地のみ買収面積ベースで算出。



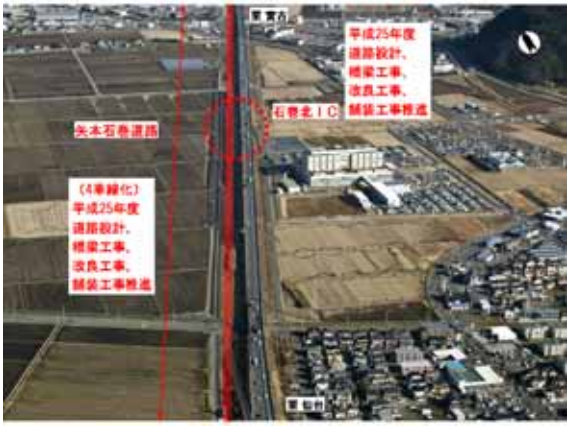


▲仙台港北ICから多賀城IC(仮)を望む

事業名	国道４５号　矢本石巻道路（東松島市～石巻市）　復興庁配分事業
事業概要	矢本石巻道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長26.5kmの自動車専用道路で、平成１９年度までに全線暫定２車線供用しています。暫定供用以降の交通量増大に対し、平成２１年度より４車線化及び平成２３年度より石巻北IC（仮）に着手しています。 平成２５年度は、４車線化の道路設計、改良工事、橋梁工事、舗装工事を実施するとともに石巻北ICの道路設計、改良工事、橋梁工事、舗装工事を実施します。
進捗状況	



平成25年度〈4車線化〉　道路設計、改良工事、橋梁工事、舗装工事推進
〈石巻北IC〉　道路設計、改良工事、橋梁工事、舗装工事推進



▲石巻北ＩＣ付近上空写真

事業名	国道４５号　登米志津川道路（登米市～南三陸町）　復興庁配分事業
事業概要	登米志津川道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長16.1kmの自動車専用道路で、平成16年度から工事着手し、平成21年度に登米IC～登米東和IC間の延長5.0kmを暫定2車線供用しています。 平成25年度は、登米東和ICから志津川IC(仮) 間について、道路設計、用地買収、トンネル工事、改良工事を実施します。
進捗状況	登米IC～登米東和IC 調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事 登米東和IC～志津川IC(仮) 調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事 道路設計 / 用地買収 / トンネル工事 改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲登米東和ＩＣ付近上空写真

事業名	国道４５号　南三陸道路（南三陸町）　復興庁配分事業
事業概要	南三陸道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.2kmの自動車専用道路で、現道４５号の隘路区間の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２０年度に事業着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、用地買収、トンネル工事、橋梁工事、改良工事を実施します。
進捗状況	志津川IC(仮)～南三陸海岸IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / トンネル工事 橋梁工事 改良工事 南三陸海岸IC(仮)～歌津IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / トンネル工事 橋梁工事 改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。



平成25年度　調査・設計、用地買収、
トンネル・橋梁・改良工事推進



▲志津川ＩＣ(仮)から歌津ＩＣ(仮)を望む

事業名	国道４５号　歌津（うたつ）～本吉（もとよし）（南三陸町（みなみさんりく）～気仙沼市（けせんぬま）） 復興庁配分事業
事業概要	歌津～本吉は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長12.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	歌津IC(仮)～歌津北IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 歌津北IC(仮)～卯名沢IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 卯名沢IC(仮)～本吉IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲　歌津ＩＣ(仮)から本吉ＩＣ(仮)を望む

事業名	国道４５号　本吉気仙沼道路（Ⅱ期）　（気仙沼市）　**復興庁配分事業**
事業概要	本吉気仙沼道路（Ⅱ期）は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長4.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、用地買収、改良工事、橋梁工事を実施します。
進捗状況	※ IC=インターチェンジ 本吉IC(仮)～大谷IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 橋梁工事 :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲　本吉ＩC(仮)から大谷ＩC(仮)を望む

事業名	国道４５号　本吉気仙沼道路（気仙沼市）　復興庁配分事業
事業概要	本吉気仙沼道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.1kmの自動車専用道路で、現道４５号の交通混雑緩和、災害時の代替機能の確保を目的に平成１８年度から事業に着手しています。 平成２５年度は調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	大谷IC(仮)～気仙沼IC(仮) 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査　道路設計　用地買収　改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲　菖蒲沢堤から気仙沼ＩC(仮)を望む

事業名	国道４５号　気仙沼（けせんぬま）～唐桑南（からくわみなみ）　（気仙沼市（けせんぬま））　復興庁配分事業
事業概要	気仙沼～唐桑南は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長9.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、用地買収、橋梁・トンネル・改良工事を実施します。
進捗状況	気仙沼IC(仮)～唐桑南IC(仮) 調査・測量 → 設計 → 用地 → 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 橋梁工事 トンネル工事 改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。用地のみ買収面積ベースで算出。



H25年度　調査・設計、用地買収、
改良工事、トンネル工事、橋梁工事推進



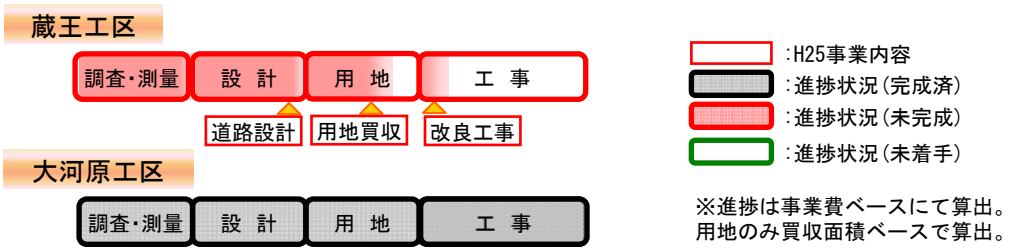
▲　気仙沼ＩＣ(仮)、気仙沼湾付近上空写真

事業名	復興庁配分事業 国道４５号　唐桑北（からくわきた）～陸前高田（りくぜんたかた）　気仙沼市（けせんぬま）～陸前高田市（りくぜんたかた）（岩手県）
事業概要	唐桑北～陸前高田は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長10.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。 平成２５年度は、調査・設計、用地買収を実施するほか、改良工事、橋梁工事に着手します。
進捗状況	唐桑北IC(仮)～宮城県・岩手県県境 調査・測量 ／ 設　計 ／ 用　地 ／ 工　事 調査 ／ 道路設計 ／ 用地買収 ／ 改良工事 橋梁工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況(完成済) :進捗状況(未完成) :進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲　唐桑北ＩＣ(仮)付近上空写真

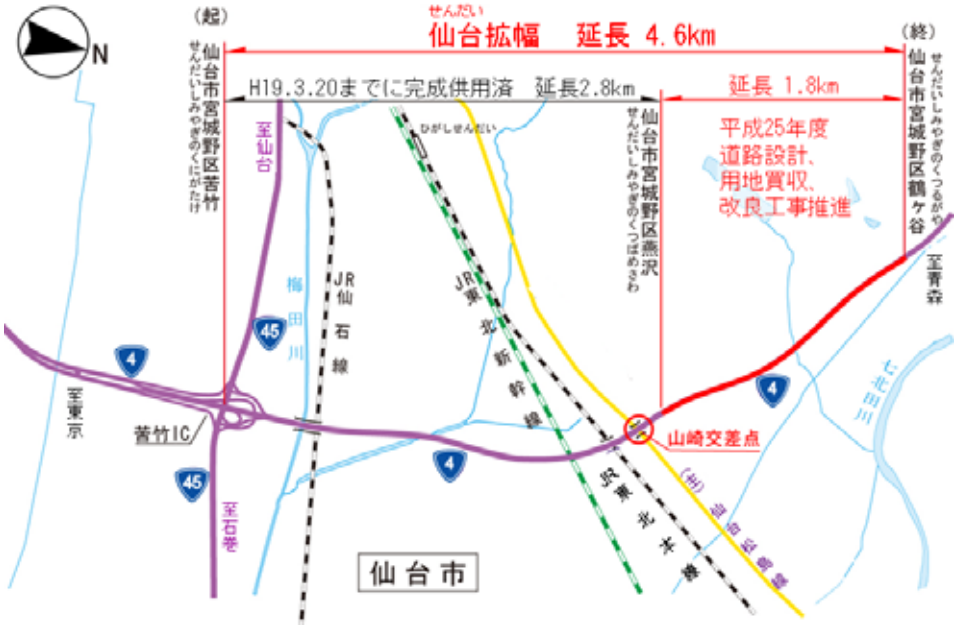
事業名	国道４号　金ヶ瀬拡幅（蔵王町～大河原町）
事業概要	金ヶ瀬拡幅は、国道４号の仙台市から白石市の間で、唯一２車線の蔵王町宮から大河原町金ヶ瀬間の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長3.7kmの４車線拡幅事業で、平成１６年度に事業着手し、平成２４年度までに大河原町内の延長2.1kmを４車線供用しています。 平成２５年度は、蔵王町内の道路設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	

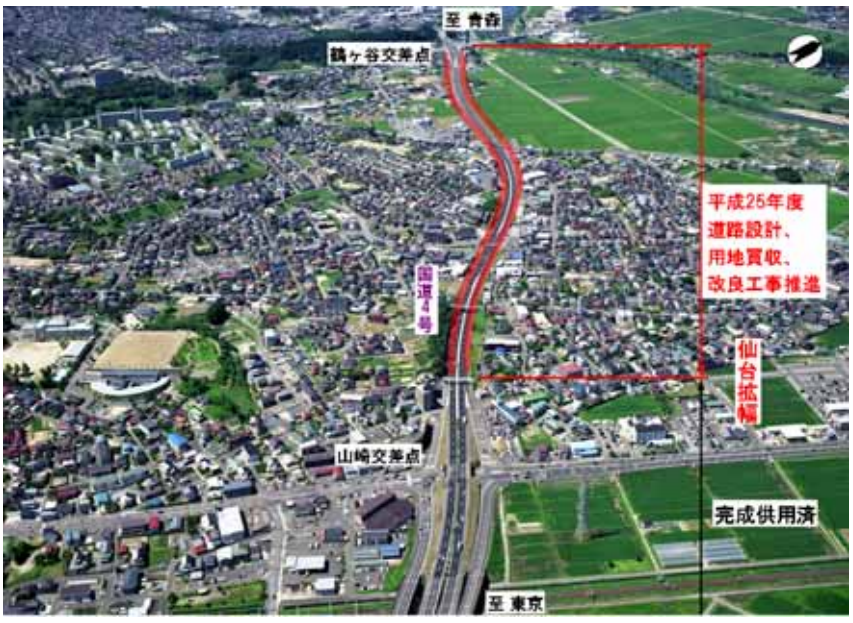




▲大河原町上空写真

事業名	国道４号　仙台拡幅（仙台市）
事業概要	仙台拡幅は、国道4号の交通混雑の緩和および交通安全の確保を目的とした延長4.6kmの6車線拡幅事業で、これまでに苦竹ICから山崎交差点間の延長2.8kmについて6車線化を図っています。 平成25年度は、山崎交差点から鶴ヶ谷交差点間の道路設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	苦竹IC～山崎交差点 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 山崎交差点～鶴ヶ谷交差点 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 ※ IC=インターチェンジ :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲山崎交差点から鶴ヶ谷交差点方面を望む

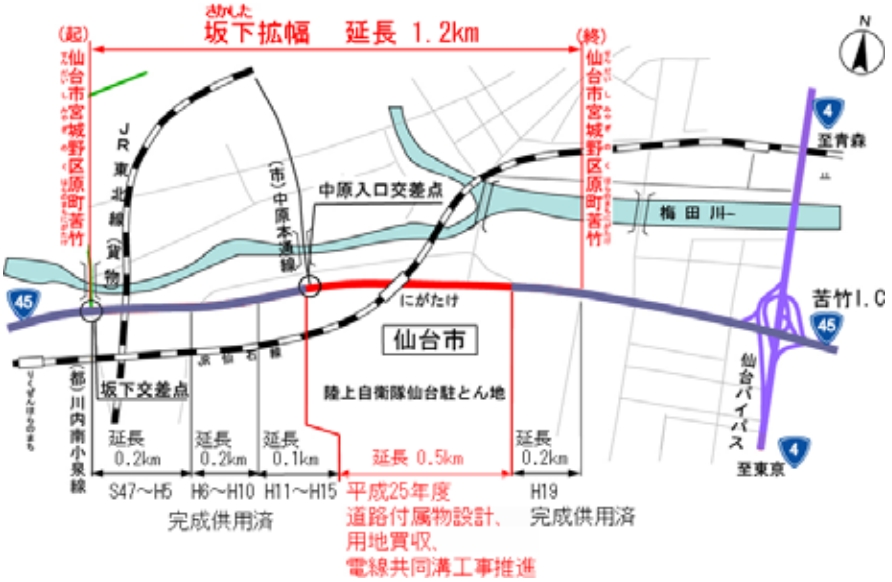
事業名	国道４号　築館（つきだて）バイパス（栗原（くりはら）市）
事業概要	築館バイパスは、栗原（くりはら）市街地部の国道４号の交通混雑の緩和、交通環境の改善を図るため、栗原市築館赤坂（あかさか）から築館城生野（じょうの）までの延長7.0kmのバイパス事業です。 平成２４年度に、栗原市築館外南沢（そとみなみさわ）地内の国道４号から国道398号間の延長3.1kmを暫定２車線供用しています。 平成２５年度は、国道398号から栗原市築館城生野入（じょうのいり）の沢（さわ）間の調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	国道4号（現道拡幅部） 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 国道4号～県道若柳築館線 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 県道若柳築館線～国道398号 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 国道398号～国道4号 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲県道若柳築館線から国道４号（終点側）を望む

事業名	国道４５号　坂下拡幅（仙台市）
事業概要	坂下拡幅は、仙台市宮城野区原町～苦竹地内における国道４５号の交通混雑の緩和ならびに交通安全の確保を目的とした延長1.2kmの４車線拡幅事業で、昭和４７年に事業着手し、平成２４年度までに1.2km全線の４車線化供用しています。 平成２５年度は、残る区間について道路付属物設計、用地買収、電線共同溝工事を実施します。
進捗状況	坂下拡幅 調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事 付属物設計 / 用地買収 / 電線共同溝工事 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲坂下拡幅の上空写真

事業名	国道１０８号　古川東バイパス（大崎市）
事業概要	古川東バイパスは大崎市内の国道108号の交通混雑の解消、沿道環境の改善等を目的とした、大崎市古川鶴ヶ埣～古川稲葉までの延長5.1kmのバイパス事業で、平成２年度に事業着手し、平成２４年度までに大崎市古川鶴ヶ埣新江南地内の国道108号から(都)李埣飯川線間の延長2.3kmを暫定２車線供用しています。 平成２５年度は、(都)李埣飯川線から国道４号間の調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。
進捗状況	国道108号～古川旭地区 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 古川旭地区～国道4号 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 調査　道路設計　用地買収　改良工事 ：H25事業内容 ：進捗状況(完成済) ：進捗状況(未完成) ：進捗状況(未着手) ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲国道108号から国道4号方面を望む

事業名	国道１０８号　花渕山（はなぶちやま）バイパス（大崎市（おおさき））
事業概要	花渕山バイパスは、物流や観光ネットワークを形成するとともに、大崎市（おおさき）鳴子温泉（なるこおんせん）地区の隘路解消や安全・安心な生活道路の確保を目的とした、大崎市鳴子温泉古戸前（ふるとまえ）から鳴子温泉鬼首柏木原（おにこうべかしわぎはら）までの延長6.4kmのバイパス事業です。平成２０年度から直轄権限代行により事業着手し、平成２１年度に工事着手しています。 平成２５年度は、環境調査、トンネル工事、道路付属物工事を実施します。
進捗状況	花渕山バイパス 調査・測量 ／ 設計 ／ 工　事 調査 トンネル工事 道路付属物工事 :H25事業内容 :進捗状況（完成済） :進捗状況（未完成） :進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。





▲国道47号から鬼首方面を望む

事業名	国道4号　宮城4号交差点改良等（白石地区付加車線整備） （白石市）
事業概要	当該区間は、宮城県と福島県境に位置し、大型車の交通量が多く（大型車混入率39%）、重要な物流機能を担っています。しかし、長い登り坂による大型車両等の速度低下や、並行する東北自動車道通行止め時（冬期間10回、延べ47時間※）の渋滞発生など、著しく道路の機能が低下する交通難所となっていることから、付加車線（追越車線）を整備し、交通の円滑化、現道の機能強化を図ります。 平成２５年度は、調査設計、用地買収を実施します。 ※H23.11～H24.3東北道（国見IC－白石IC間）
進捗状況	調査・測量（調査）　設　計（設計）　用地（用地買収）　工　事 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲大型車両の通行割合が高い現道



▲東北道通行止め時の状況

事業名	国道4号　宮城4号交差点改良等（長町地区事故対策）（仙台市）
事業概要	当該区間は広瀬橋交差点～あすと長町へつながる区間で、近年は周辺開発が進み、自動車、歩行者交通量が増加し、交差点部での事故が多発しています。 また、歩道も狭小なことから歩行者と自転車の錯綜など安全性が低下しており、交差点改良、歩道の拡幅を行い、車両及び歩行者の安全性の向上を図ります。 平成２５年度は、調査設計、用地買収、工事を実施します。
進捗状況	 ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲歩行者、自転車交通量が多く、事故の危険性が高い。



▲交差点部の渋滞状況

事業名	国道4号 宮城4号交差点改良等（古川（ふるかわ）地区交差点改良） （大崎（おおさき）市）
事業概要	当該箇所は、大崎市で整備を進める（都）李埣飯川線との十字交差点であり、今後都市計画道路の整備や大崎市民病院移転により右左折交通の増加が見込まれる交差点です。 現状では国道からの右折車両が多く、直進交通を阻害するほか、追突事故が発生しており、交差点改良を実施し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、用地買収、工事を実施します。
進捗状況	 ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲右左折車両の多い交差点

事業名	国道45号　宮城45号交差点改良等（道珍浜（どうちんはま）地区事故対策） （松島（まつしま）町）
事業概要	当該区間は、通学路かつ観光地（日本三景松島）であり、歩道利用者が一年を通じ多い地区です。 しかし、歩道幅員が狭小であることから、通行に支障をきたしている事から、適正な幅員を確保し、歩行者の安全確保を図ります。 平成２５年度は、用地買収、工事等を実施します。
進捗状況	 ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲通学路であるにも関わらず通学児童等歩行者の安全な通行に支障をきたしている

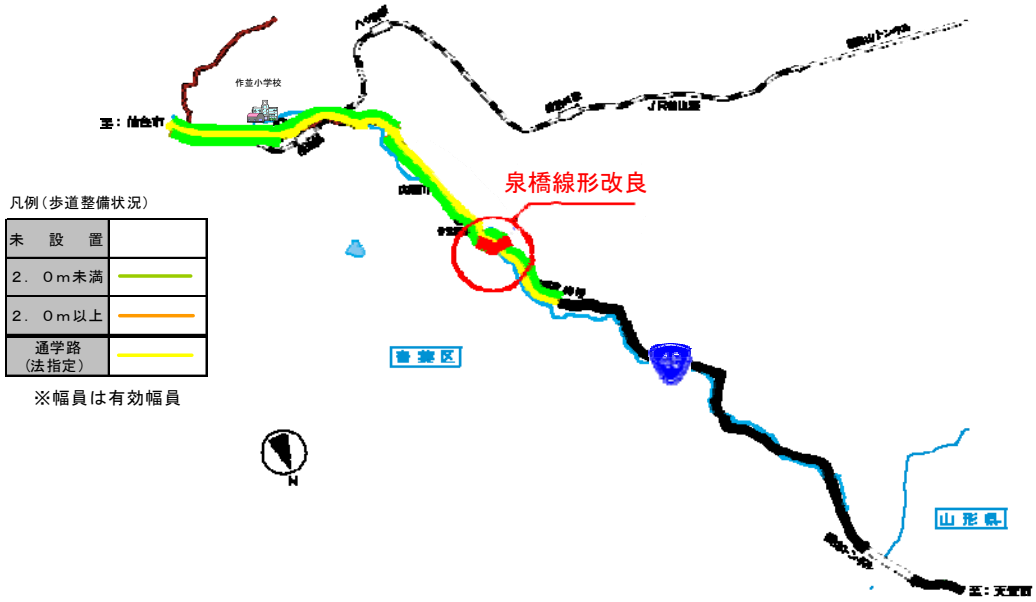
事業名	国道47号　宮城47号交差点改良等（中山平地区線形改良）（大崎市）
事業概要	当該区間は、山間部であることから急勾配区間や、急カーブ区間となっており、道路線形に起因する事故が発生していることから、道路の線形改良を実施し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、用地買収、工事を実施します。
進捗状況	





▲急カーブ、急勾配区間の連続による大型車両の速度低下

事業名	国道48号　宮城48号交差点改良等（泉橋（いずみばし）線形改良）（仙台（せんだい）市）
事業概要	国道４８号は、仙台市と山形市を結ぶ重要な路線です。 青葉区作並地内の泉橋付近は、急カーブが連続していることから線形改良を実施し、交通の円滑化を図るとともに事故の抑制を図ります。 平成２５年度は、工事を実施します。
進捗状況	 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。





▲急カーブの連続による減速する大型車

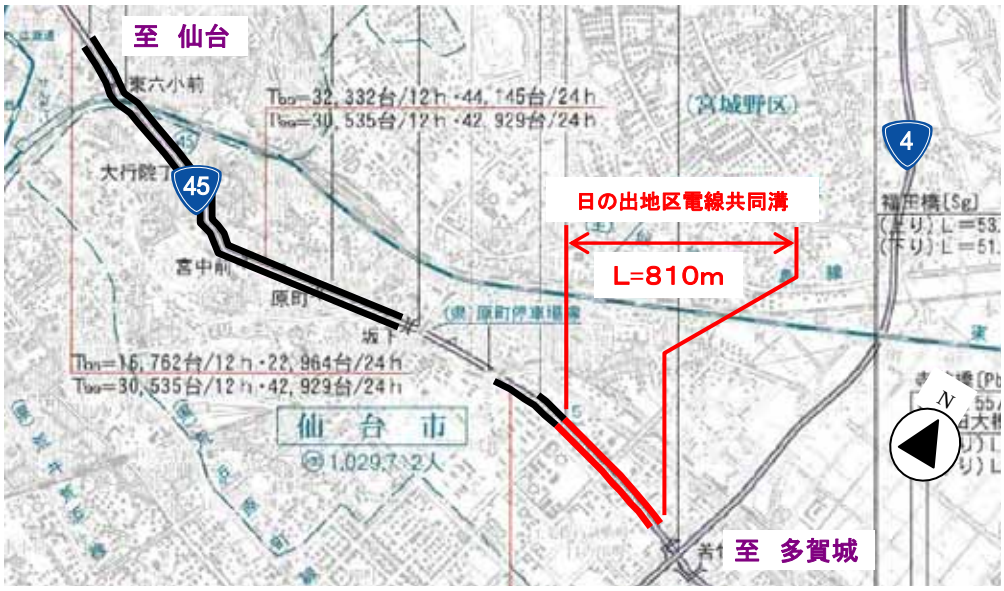
事業名	国道48号　宮城48号交差点改良等（嶽山線形改良）（仙台市）
事業概要	国道４８号は、仙台市と山形市を結ぶ重要な路線です。 青葉区作並地内は山間部を通過するため急カーブ、急勾配が連続し、線形不良による正面衝突事故などの重大事故が発生していることから、線形改良により交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 平成２５年度は、調査設計、工事を実施します。
進捗状況	 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手） ※進捗は事業費ベースにて算出。 用地のみ買収面積ベースで算出。

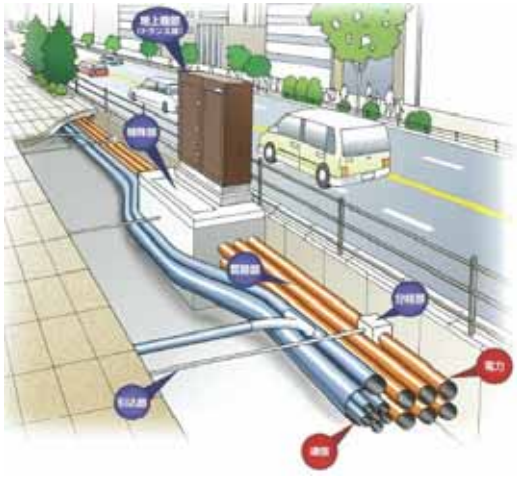




▲急カーブの連続箇所

事業名	国道４５号　日の出地区電線共同溝（仙台市）
事業概要	日の出地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。 また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。 平成２５年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。
進捗状況	日の出地区 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 支障移転補償 / 本体工事 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手）



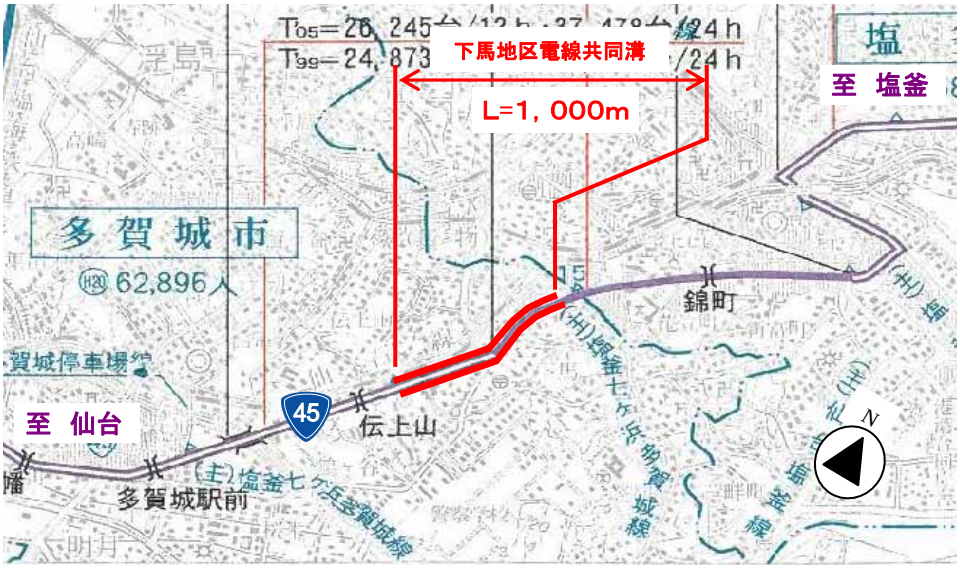


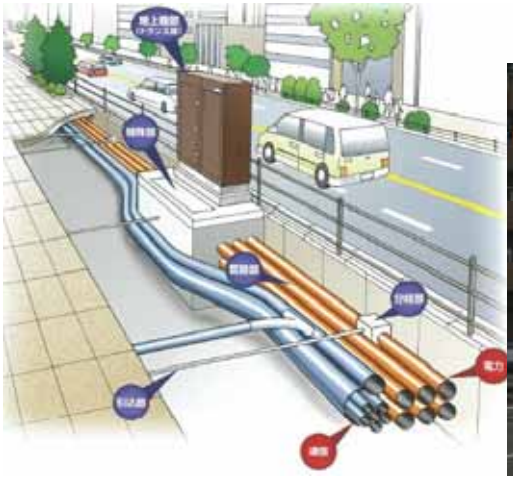
▲電線共同溝イメージ



▲現　況

事業名	国道４５号　下馬地区電線共同溝（多賀城市）
事業概要	下馬地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。 また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。 平成２５年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。
進捗状況	下馬地区 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 支障移転補償 / 本体工事 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手）





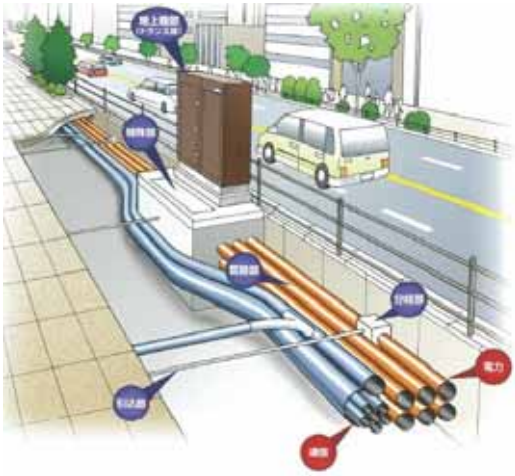
▲電線共同溝イメージ



▲現　況

事業名	国道４５号　塩釜（しおがま）地区電線共同溝（塩釜（しおがま）市）
事業概要	塩釜地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。 また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。 平成２５年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。
進捗状況	塩釜地区 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事 支障移転補償 / 本体工事 ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手）



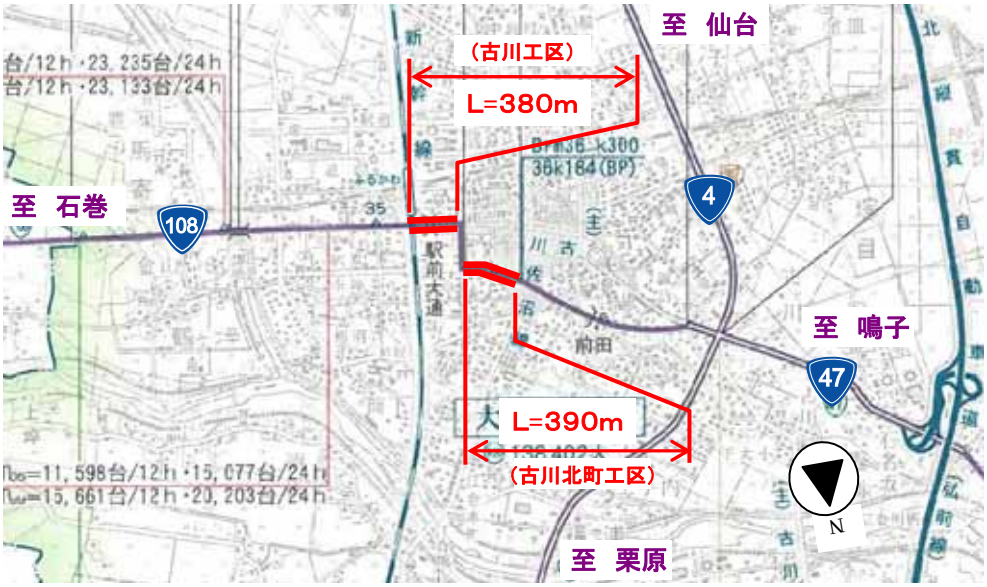


▲電線共同溝イメージ



▲現　況

事業名	国道１０８号　古川（ふるかわ）地区電線共同溝（大崎（おおさき）市）
事業概要	古川地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。 また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。 平成２５年度は、古川工区は路面復旧工事、古川北町工区は支障移転補償及び本体工事を推進します。
進捗状況	古川工区 調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事（路面復旧工事） 古川北町工区 調査・測量 / 設　計 / 用　地（支障移転補償） / 工　事（本体工事） ：H25事業内容 ：進捗状況（完成済） ：進捗状況（未完成） ：進捗状況（未着手）





▲電線共同溝イメージ



▲現　況